

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

MESC TECHNICAL NEWS

No. M380-37-9908

38B5 グループ シリアル I/O1 自動転送シリアル I/O モード使用時の注意事項

シリアル I/O1 の自動転送シリアル I/O モード使用時、シリアル自動転送間隔設定を以下のとおりにしてください。

なお、設定が以下のとおりでない場合は、シリアルデータが正しく送信/受信できないこともありますので、ご注意ください。

1 バイトデータ転送ごとの自動転送間隔を、以下のように設定してください。

(1) FLD コントローラ未使用時

1 バイトデータの最終ビットのクロック立ち上がりから、内部システムクロックの 5 サイクル以上空けてください

(2) FLD コントローラ使用時

(a) 階調表示未使用時

1 バイトデータの最終ビットのクロック立ち上がりから、内部システムクロックの 12 サイクル以上空けてください

(b) 階調表示使用時

1 バイトデータの最終ビットのクロック立ち上がりから、内部システムクロックの 18 サイクル以上空けてください

< シリアル I/O1 制御レジスタ 3 SIO1CON3 (001C₁₆ 番地) の設定例 >

(1) 内部同期クロック選択時

シリアル I/O1 制御レジスタ 3 SIO1CON3 (001C ₁₆ 番地)		FLDC 未使用時	階調表示モード 未使用時	階調表示モード 使用時
内部同期クロック選択ビット (b7 ~ b5)	自動転送間隔設定ビット (b4 ~ b0)			
0 0 0 : f(XIN) / 4	0 0 0 0 0 : 転送クロックの 2 サイクル	使用可	使用禁止	使用禁止
	0 0 0 0 1 : 転送クロックの 3 サイクル	使用可	使用可	使用禁止
	0 0 0 1 0 : 転送クロックの 4 サイクル	使用可	使用可	使用禁止
	0 0 0 1 1 : 転送クロックの 5 サイクル	使用可	使用可	使用可
0 0 1 : f(XIN) / 8	0 0 0 0 0 : 転送クロックの 2 サイクル	使用可	使用可	使用禁止
	0 0 0 0 1 : 転送クロックの 3 サイクル	使用可	使用可	使用可
0 1 0 : f(XIN) / 16	0 0 0 0 0 : 転送クロックの 2 サイクル	使用可	使用可	使用可

(2) 外部同期クロック選択時

シリアル I/O1 制御レジスタ 3 SIO1CON3 (001C ₁₆ 番地)	FLDC 未使用時	階調表示モード 未使用時	階調表示モード 使用時
自動転送間隔設定ビット			
転送クロックの n サイクル	転送クロック × n サイクル 内部システムクロック 5 サイクル	転送クロック × n サイクル 内部システムクロック 12 サイクル	転送クロック × n サイクル 内部システムクロック 18 サイクル

以上